

会議録

会議の名称	令和８年度 第１回西東京市スポーツ推進審議会
開催日時	令和８年５月２０日（水曜日） 午後６時３０分から午後８時０５分まで
開催場所	西東京市役所田無第二庁舎５階会議室
出席者	（委員）岡田会長、阿部職務代理、吉田委員、海老沢委員、姉松委員、高倉委員、荒委員、富本委員、市来原委員、永田委員 （事務局）安藤スポーツ振興課長、後藤課長補佐、國府方主査 （傍聴者）なし
議題	議題 （１）令和７年度 第５回西東京市スポーツ推進審議会会議録(案)について （２）令和８年度 スポーツ振興課事業計画概要について （３）令和８年度 スポーツ振興課予算概要について （４）西東京市スポーツ推進計画事業調査について （５）令和８年度スポーツ振興事業補助金の交付について （６）その他
会議資料の名称	資料１ 令和７年度 第５回西東京市スポーツ推進審議会会議録(案) 資料２ 令和８年度 スポーツ振興課事業計画概要 資料３ 令和８年度 スポーツ振興課予算概要 資料４ 第２期西東京市スポーツ推進計画 令和７年度評価及び令和８年度目標調査票 資料５ 令和８年度西東京市スポーツ振興事業補助金の審査概要 ① ② 参 考 西東京市スポーツ推進審議会委員等名簿
記録方法	☐ 全文記録 ☒ 発言者の発言内容ごとの要点記録 ☐ 会議内容の要点記録
会議内容	
１ 開会 ２ 挨拶 ○会長 ４月になり、学校関係者の異動により３人の委員が代わられた。 新年度第１回目の審議会であり、異動で新たに委員になられた方もいるので、自己紹介からお願いしたい。 ○各委員・事務局 自己紹介 ３ 議題 ○会長 それでは、議題を審議する前に、事務局から配付資料の確認をお願いする。	

○事務局

次第、資料１～５及び参考資料の確認。

（１）令和７年度 第５回西東京市スポーツ推進審議会会議録（案）について

○事務局 （資料１について説明）

○会長

委員の皆様から意見があるか。特に意見がなければ、原案のとおり決定したいと思うが異議はあるか。

（異議なし）

（２）令和８年度 スポーツ振興課事業計画概要について

○事務局 （資料２について説明）

○会長

資料２の事務局からの説明に対して、委員の皆様から質疑はないか。

○委員

スポーツ推進委員について、定員２０人のところ現在１４人で６月から１５人になると説明があったが、定員に充足しないのは募集しても集まらなくて充足しないのか、またこれまで２０人充足していた時期があるのか。

○事務局

昨年度は１９人でスタートしたが、家庭の事情などで続けられなくなった方が何人かいた。

○委員

申込があり、条件に合えば２０人の枠内で採用するのは問題ないのか。募集は随時か。

○事務局

任期が２年なので、改選ごとに募集する。今回、退任した方が多かったため、４月１日から１か月間募集をかけ、１人の応募があった。

○会長

推進委員について定員２０人のところ１５人で事業を回すのに支障はないのか。推進委員は個々の専門種目の方が集まっているので５人欠員でできなくなった事業などないのか。

○事務局

推進委員の事業のうち全員参加で行う事業もあるが、それ以外の事業については、経験のある推進委員と経験の浅い推進委員をバランスよく配置するなど工夫・調整して実施している。また、推

進委員は自身の専門種目があるが、これまでも専門種目以外の研修等を実施し、全員で協力して事業を行っている。

○会長

推進委員は市が委嘱していると思うが、委嘱の段階で必要な研修を受けたり、日本体育協会の指導委員資格を有しているなど、受験資格を設けていないのか。

○事務局

募集時にはないが採用後、資格のない方については東京都スポーツ推進委員協議会から実技を含む様々な研修プログラムを紹介し、スポーツ推進委員の資質向上に努めている。

○委員

推進委員の不足は西東京市に限ったことではなく、全国的な課題となっている。全国的に高齢者の割合が多く、新しい方も続かない。

大学生でも委嘱できるので、持続可能な形で市の事業に関わることが本人にとってもいい経験になるが、知られていないことが多い。人材が確保するために、待ちの姿勢では難しいと考える。

○事務局

武蔵野大学に協力依頼をしたり、市職員にもアプローチした経緯はある。

○委員

以前は市内の企業や学校、体育協会所属の連盟から一名ずつと呼びかけ、協力してもらったこともある。

○委員

スポーツ相談窓口では、どのような相談があるのか。指導する側と、子どもとの間にジェネレーションギャップもあり、指導者の言葉が子どもにとって強く感じてしまう可能性もある。子どもたちが楽しくスポーツに取り組むために、指導方法について審議委員の学校関係者からアドバイスをいただくとよいと思う。

○事務局

いただいたご意見を参考に、引き続きスポーツ相談窓口や関係者と連携してまいりたい。

○委員

令和8年度の多摩六都スポーツ大会で行う競技種目は決まっているのか。

○事務局

今年度は清瀬市が主管市であり、今後の生涯スポーツ専門委員会で協議して決定する。昨年度は東村山市でeスポーツを実施し、それ以前はウォーキングを行っていた。

(3) 令和8年度 スポーツ振興課予算概要について

○事務局 （資料 3 について説明）

○会長

資料 3 の事務局からの説明に対して、委員の皆様から質疑はないか。

○委員

歳入のネーミングライツ料は、スポーツ振興課のどの予算科目に全額入ってくるのか。

○事務局

雑入として入ってくる。

○委員

令和 7 年度と比較して収入支出とも減額しているが、どういった理由があるのか。

○事務局

歳入の保健体育債は昨年度、きらっと設備の空調改修工事があったが、今年度はそのような大きな工事を見込んでいないためである。歳出については、令和 7 年度に公共施設予約管理システムの稼働に向けた登録作業の事務補助員人件費を見込んでいたが、令和 8 年度はその分が減額となったのが主な要因である。

施設の改修は、今後も計画的に行っていく。

○委員

ふるさと納税でスポーツ振興を目的に利用してほしいというものは、どの科目にどのくらいの割合で入るのか。

○事務局

スポーツ振興基金に入るが、割合については確認する。

（４）西東京市スポーツ推進計画事業調査について

○事務局 （資料 4 について説明）

○会長

資料 4 の事務局からの説明に対して、委員の皆様から質疑はないか。

○委員

「e スポーツの導入を検討する」とあるが、西東京市として推奨していくのか。

○事務局

西東京市では、高齢者支援課でフレイル予防として e スポーツを取り入れている。スポーツ振興課では取り組んでいない。

令和 10 年度に、ねりんピックが東京都で開催される予定だが、西東京市では e スポーツの会場の候補地として挙がっている。

(5) 令和8年度スポーツ振興事業補助金の交付について

○事務局 (資料5について説明)

○会長

資料5の事務局からの説明に対して、委員の皆様から質疑はないか。

○会長

スポーツ振興事業補助金の予算額はどの科目に入り、昨年度と比べてどうなのか。

○事務局

一般管理事務費になり、昨年度と同額である。

○委員

補助金額の基準は、いつから変更されていないのか。社会的情勢の変化に伴い交通費や宿泊費は値上がりしており、競技者にとって問題だと思うがいつからこの額なのか。金額改正の検討の余地はありえるのか。

○事務局

様々な物価高の影響については、庁内で補助金などの活用について検討する機会があるが、関係部署との調整が必要になる。

○会長

審議会の意見として、金額の改善について意見することはできるのか。

○事務局

スポーツ振興事業補助金交付要綱では、審議会からご意見をいただくことになっている。審議会から物価高騰の影響があり、補助額等の見直しについて検討してはどうかという意見があったことは、庁内で検討することは可能である。

○会長

2件の申請については、認めるということとする。

4 その他

○委員

施設管理を東京ドームグループに依頼しているが、結果的にコストを抑えられているのか。民間の広告を大きく出すことによって、市に収入があったりするのか。

○事務局

元々、市直営で運営していたが、施設管理コストだけではなく、民間プログラムの企画やノウハ

ウを事業に生かしてもらっている。ネーミングライツとは、違うものである。

○会長

その他、事務局から何かあるか。

○事務局

次回の審議会の日程について、7月8日（水）、田無第二庁舎5階会議室において、午後6時30分から予定している。

○会長

これで令和7年度 第3回西東京市スポーツ推進審議会を終了する。